



ミライブリッジの森田祐明代表取締役

は約17万件。  
 レッドオーシャンの業界にあつて、「看護教員の人材紹介」情報はなぜ、これほどまでに控えめぬのかについて、森田氏は次のように説明する。

「看護師の人材紹介であれば、クライアントの多くは病院です。病院は患者の数が増えればそれだけ利益も増える構造であり、それ相応の看護師の数も必要とされるため、かけられる求人予算の規模も大きい。

それに対して看護教員の人材紹介のクライアントは看護専門学校

や大学です。集められる学生数には定員があり、教員募集は欠員補充が基本なのです。

学生の募集のためにかける一定の予算はあっても、看護教員の募集に予算をかけるという文化は希薄。かように看護教員の人材紹介は、まだ閉鎖的な領域である。

**縁故が公算が主流だが**

しかし、近年は大学の看護学科や看護専門学校などの新設が相次いでいることもあり、看護教員の

森田氏は、そうした看護学校で教員採用の立場で接した、人材ビジネスの現場における看護教員

**採用の立場で感じた「潜在需要」**

おそらくその思いは私だけでなく、新設の看護専門学校や大学で採用を担当する人なら、少なからず抱えていることではないでしょうか。

「急激に膨れ上がった看護学生数に対して、教育機関の体制が追いついていないというのが今の状況です。看護教育の現場ではすでに指導者不足（看護教員）が問題化しています」とは、ミライブリッジの森田祐明代表取締役（以下、森田氏）。

2012年6月、「看護基礎教育」の支援を目的に事業展開を行っている同社は看護教員に特化した人材紹介サービス「看護教員.net」を開発した。量産される看護師の「質の維持・向上」を担う看護教員に特化した人材紹介は、業界初の試みである。

「また、入職後の高い離職率。これも医療・看護業界が抱えている課題の一つです。『現場に出る前』の看護師教育がしっかりと行ければ、安易な職場選び、それに伴う早期退職の予防にもなるのではないかと考えます。

良い教育をするためには良い先生が必要ですよ。」

同社があえて「看護教員の人材

採用の立場で感じた「潜在需要」の詳細、それについてはまた次号の後編で。

「大手と呼ばれる人材会社にはほとんどオーダーを出しましたが、やはり消化不良感が残りました。でも、それは当然なのです。そもそも看護教員という職種の人たちと間近に接し、彼らの志向性やキャリア観、共通の思い、悩みなどを理解できる人がいるとすれば当然の看護教員か、彼らと接点の多い学校の職員ぐらいだからです。

そして、ふと思ったのです。自分も看護教員と接している学校の職員の人。他に誰もやっていないのなら、自分がやってみよう。」

元来の起業家志向と、看護師の教育現場で感じた消化不良の思い。そうした森田氏の問題意識と行動力が今、レッドオーシャンの様相をみせる看護業界の人材紹介で、極めて閉鎖的な「看護教員の人材紹介」というブルーオーシャンに灯りを点し始めた。

# 「支援者」としての人材ビジネス

高齢者雇用・障がい者雇用・外国人雇用  
 育児女性雇用・フリーター雇用

社会貢献のキーワードから探る  
 派遣・紹介の「もうひとつの役割」 レポート 伊藤秀範

## 第三十三回 看護業界の「質の担保」をサポート ミライブリッジの「看護教員」人材紹介 前編

看護師の人材紹介は今、まさにレッドオーシャンの様相である。だが、同じ看護業界でも、それとは対照的なブルーオーシャンのマーケットもある。「看護教員」の人材紹介である。マーケットが小さいがゆえに大半の人材会社が目を向けない、そんな看護教員のマーケットに特化した人材紹介を行っている会社がある。

**懸念される「質の担保」**

医療、介護分野等における、看護師不足。が叫ばれて久しい。「看護教員 人材紹介」というキーワードをグーグルで検索すると、約194万件もの情報がヒットした。アベノミクス、東京五輪効果で好調と言われる「不動産 人材紹介」（約151万件ヒット）の上を行く勢い。ざっと眺めただけでも、「年収600万円」「週休2・5日」などの魅力的なコピー群が目を引く。

老年人口比率が24%超でなおも右肩上がりの中、医療・介護分野での看護師ニーズはまだまだ青天井。看護学科を新設する大学も毎年約10校の割合で増加中と、国内の看護師人口は求人、人材ともにしばらくは拡大傾向が続く模様。人材紹介においても、レッドオーシャンの様相はまだまだ収まりそうもない気配である。

だが、そうした需要過多、量産ムードの中、懸念されるのは医療従事者としての「質の担保」である。

**「看護教員」特化の理由**

「急激に膨れ上がった看護学生数に対して、教育機関の体制が追いついていないというのが今の状況です。看護教育の現場ではすでに指導者不足（看護教員）が問題化しています」とは、ミライブリッジの森田祐明代表取締役（以下、森田氏）。

2012年6月、「看護基礎教育」の支援を目的に事業展開を行っている同社は看護教員に特化した人材紹介サービス「看護教員.net」を開発した。量産される看護師の「質の維持・向上」を担う看護教員に特化した人材紹介は、業界初の試みである。

「また、入職後の高い離職率。これも医療・看護業界が抱えている課題の一つです。『現場に出る前』の看護師教育がしっかりと行ければ、安易な職場選び、それに伴う早期退職の予防にもなるのではないかと考えます。

良い教育をするためには良い先生が必要ですよ。」

同社があえて「看護教員の人材

紹介」に特化している理由について、森田氏はそう語る。

**同じ「看護系」でも好対照**

高い需要の追い風のある看護師の求人と比べ、「看護教員の求人」は極めて閉鎖的でニッチな領域である。

グーグルで約194万件ヒットした「看護教員 人材紹介」と同様に、「看護教員 人材紹介」で検索してみたところ、ヒットしたの



看護教員に特化した人材紹介サービス「看護教員.net」